

2019年7月12日

芙蓉総合リース株式会社が発行する「グリーンボンド」への投資について

静清信用金庫は、このたび、芙蓉総合リース株式会社が発行する「グリーンボンド」への投資を決定しましたので、お知らせします。

本債券は環境省グリーンボンドガイドラインへの準拠を確認したモデル発行事例として今年度初の「グリーンボンド」になります。

「グリーンボンド」とは、一般的にCO₂削減等の環境改善効果を有する事業を資金使途とする債券で、国際的に広く認知されている国際資本市場協会(ICMA)が策定するグリーンボンド原則(GBP)の内容との整合性に配慮して平成30年に環境省が策定した「グリーンボンドガイドライン」にその概要や期待される事項が公表されております。

今後も適切なリスク管理のもとで、同様の投資を継続的に実施していき、収益性の確保のみならず、社会的使命・役割を十分に実施して参ります。

<本債券の概要>

発行体	第20回芙蓉総合リース株式会社無担保社債
年限	5年(2024年7月22日償還)
発行総額	50億円
利率	0.150%
資金使途	「中小企業等が参加できる再エネ100%宣言の新たな枠組み(所謂「日本版RE100」)」に加盟するインセンティブを与える金融商品の提供に充当
引受会社	みずほ証券株式会社
エージェント	グリーンボンド・ストラクチャリング・エージェント:みずほ証券株式会社